

2020 年度年次大会 熱工学部門報告

第 97 期熱工学部門年次大会委員会
委員長 長野 方星 (名古屋大学)
幹事 上野 藍 (名古屋大学)

日本機械学会 2020 年度年次大会は、「人・モノ・未来をつなぐ機械工学」をキャッチフレーズに 9 月 13 日(日)～16 日(水)、名古屋大学において開催されました。今年には新型コロナウイルス感染症の影響により特別講演を除くすべての講演がオンライン(Zoom および Youtube)で開催されることとなりました。会期中には、「Society5.0 を支えるイノベーション」、「人・生物・機械の持続的調和社会の実現」、「超少子高齢社会を豊かにする次世代技術」を大会テーマとして 989 件の学術講演発表が行われました。

熱工学部門に関連する学術講演では、年次大会の特色である「部門横断セッション」として、以下に述べるオーガナイズドセッション 6 件が企画され、96 件の講演発表がありました。

- ・機械工学に基づく細胞アッセイ技術(バイオエンジニアリング部門, マイクロ・ナノ工学部門, 流体工学部門, 熱工学部門, ロボティクス・メカトロニクス部門), 講演件数 3 件
- ・Society 5.0 を支える「電子実装技術の最先端」: 熱・信頼性制御技術, (材料力学部門, 熱工学部門, 計算力学部門), 講演件数 7 件
- ・マイクロ・ナノスケールの熱流体现象 (流体工学部門, 熱工学部門, マイクロ・ナノ工学部門), 講演件数 31 件
- ・価値共創に繋げる 1DCAE・MBD (設計工学・システム部門, 機械力学・計測制御部門, 機械材料・材料加工部門, 流体工学部門, 熱工学部門, 計算力学部門), 講演件数 13 件
- ・交通・物流機械の自動運転 (交通・物流部門, 機械力学・計測制御部門, 技術と社会部門, 設計工学・システム部門, 機械材料・材料加工部門, 流体工学部門, 熱工学部門, 法工学専門会議, 産業・化学機械と安全部門, ロボティクス・メカトロニクス部門, スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス部門, 生産加工・工作機械部門), 講演件数 24 件
- ・医工学テクノロジーによる医療福祉機器開発 (医工学テクノロジー推進会議, 機械力学・計測制御部門, 流体工学部門, 計算力学部門, バイオエンジニアリング部門, ロボティクス・メカトロニクス部門, 情報・知能・精密機器部門, 材料力学部門, 熱工学部門, マイクロ・ナノ工学部門, 機素潤滑設計部門), 講演件数 18 件

熱工学部門では、例年通り熱工学部門に関連する講演に対して「若手優秀講演フェロー賞」の審査を行い、評価フォームによる採点を行っております。審査を行うにあたりご協力を賜りました多くの先生方には、この場をお借りして御礼申し上げます。

例年は流体力学部門, 計算力学部門および材料力学部門との合同で行われる部門同好会は、今年には新型コロナウイルス感染症対応のため開催されませんでした。

最後になりましたが、年次大会の企画・運営にご尽力いただきましたオーガナイザー, 講演者, 座長の皆様に厚く御礼申し上げます。2021 年度に千葉大学で開催されます年次大会では、さらに多くの皆様のご参加を賜り、研究交流と親睦を深めて頂けますよう祈念致しております。



2020 年度年次大会総合プログラム表紙